

# 平成20年度名護市当初予算

～一般会計総額 26,348,356千円(対前年度比5.3%増)～

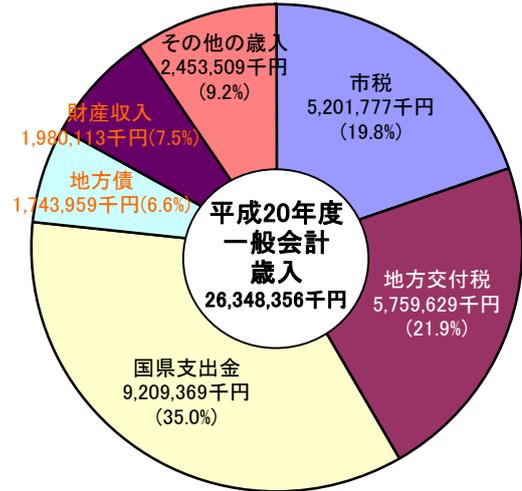
平成20年度の当初予算が、去る3月27日に名護市議会において可決されましたのでその概要をお知らせいたします。

平成20年度の予算の状況について、一般会計当初予算規模は、前年度当初比1,341,057千円増(5.3%増)の26,348,356千円となりました。

## 一般会計

### ≪歳入予算(単位:千円)≫

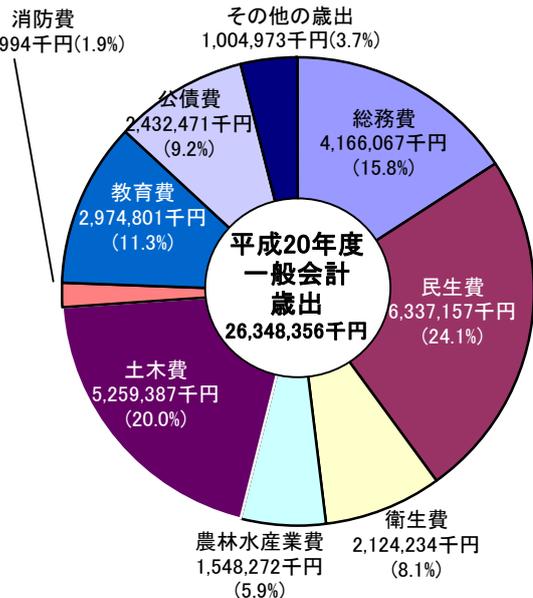
	平成20年度当初	H20構成比(%)	平成19年度当初	比較(H20-H19)	増減率(%)
市税	5,201,777	19.8	5,025,060	176,717	3.5
地方交付税	5,759,629	21.9	5,461,037	298,592	5.5
国県支出金	9,209,369	35.0	8,361,647	847,722	10.1
地方債	1,743,959	6.6	1,709,800	34,159	2.0
地方譲与税	199,224	0.7	201,346	-2,122	-1.1
各種交付金等	992,196	3.7	988,332	3,864	0.4
分担金・負担金	364,346	1.4	360,864	3,482	1.0
使用料・手数料	453,902	1.7	401,929	51,973	12.9
財産収入	1,980,113	7.5	1,951,763	28,350	1.5
繰入金	179,953	0.7	325,181	-145,228	-44.7
その他	263,888	1.0	220,340	43,548	19.8
計	26,348,356	100.0	25,007,299	1,341,057	5.3



歳入については、北部振興事業等の普通建設事業費が増えたことにより前年度に引き続き国庫支出金が増となりました。また、市税については土地の評価見直しなどによる固定資産税の増、使用料・手数料については産業支援センターの供用開始に伴う施設使用料の増となっています。なお、財政調整基金等からの繰入金は前年度より大幅な減となっています。

### ≪歳出予算(単位:千円)≫一費目別(部門別)

	平成20年度当初(千円)	H20構成比(%)	平成19年度当初(千円)	比較(H20-H19)	増減率(%)
議会費	302,541	1.1	280,693	21,848	7.8
総務費	4,166,067	15.8	4,092,034	74,033	1.8
民生費	6,337,157	24.1	6,356,267	-19,110	-0.3
衛生費	2,124,234	8.1	1,886,799	237,435	12.6
農林水産業費	1,548,272	5.9	2,278,333	-730,061	-32.0
商工費	616,277	2.3	134,911	481,366	356.8
土木費	5,259,387	20.0	4,090,222	1,169,165	28.6
消防費	500,994	1.9	452,304	48,690	10.8
教育費	2,974,801	11.3	2,894,067	80,734	2.8
公債費	2,432,471	9.2	2,451,751	-19,280	-0.8
その他	86,155	0.3	89,918	-3,763	-4.2
計	26,348,356	100.0	25,007,299	1,341,057	5.3

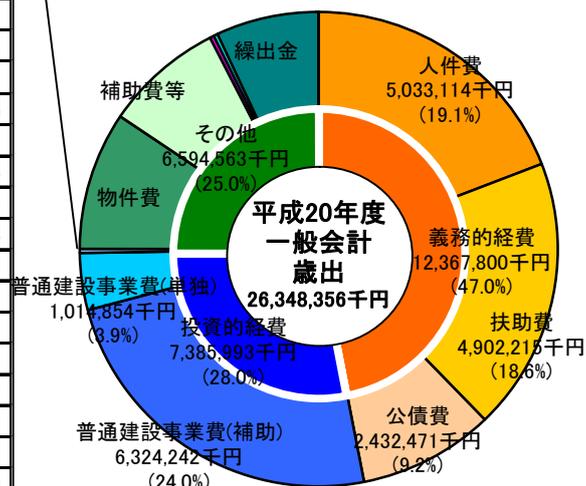


歳出について、まず費目別(部門別)に見てみると、商工費及び土木費においては北部振興事業等の普通建設事業費の増が顕著であります。農林水産業における大幅減の要因は、運天原集落地域整備事業の事業期間終了、また、国営土地改良事業地元負担金償還金が前年度に比べ少なくなったことによるものです。

## 《歳出予算(単位:千円)》一性質別

災害復旧事業費  
46,897千円(0.2%)

	平成20年度当初(千円)	H20構成比(%)	平成19年度当初(千円)	比較(H20-H19)	増減率(%)
業務的経費					
人件費	5,033,114	19.1	4,825,100	208,014	4.3
扶助費	4,902,215	18.6	4,765,437	136,778	2.9
公債費	2,432,471	9.2	2,451,751	-19,280	-0.8
投資的経費					
普通建設事業(補助)	6,324,242	24.0	5,526,567	797,675	14.4
普通建設事業(単独)	1,014,854	3.9	1,037,531	-22,677	-2.2
災害復旧事業	46,897	0.2	43,657	3,240	7.4
その他					
物件費	2,474,025	9.4	2,328,570	145,455	6.2
維持補修費	47,690	0.2	38,347	9,343	24.4
補助費等	2,099,368	8.0	1,825,913	273,455	15.0
積立金	99,223	0.4	66,012	33,211	50.3
投資及び出資金	6,370	0.0	3,170	3,200	100.9
貸付金	10,500	0.0	11,900	-1,400	-11.8
繰出金	1,827,387	6.9	2,053,344	-225,957	-11.0
前年度繰上充用金	0	0.0	0	0	-
失業対策事業	0	0.0	0	0	-
予備費	30,000	0.1	30,000	0	0.0
計	26,348,356	100.0	25,007,299	1,341,057	5.3



次に性質別に見てみます。

**義務的経費** (使途が義務付けられ任意に削減できない経費) 中、扶助費については、障害者自立支援に係る訓練等支援費や私立保育所運営費、児童手当給付費等により増になっております。人件費の増については、退職者の増加による退職手当組合負担金増の影響によるものです。

**投資的経費** (道路や公園・学校など社会資本の整備や災害復旧等に係る経費で、将来に残るものに支出される経費) については、歳入でも述べたとおり、普通建設事業の影響により大幅増となりました。

投資的経費中の主な事業として、以下のような事業が挙げられます。

### ★学校関連事業

安和小学校校舎改築事業、稲田小学校屋内運動場新增改築事業、屋部幼稚園園舎改築事業など

### ★農林水産関連事業

数久田地区用水対策事業、我部祖河むらづくり交付金事業、屋我地漁港海岸保全整備事業、市民農園整備事業など

### ★道路・交通関連事業

古我知中線・志味屋線道路新設改良事業、為又1号線・大西線道路改築事業、辺野古地区市道整備事業、大西線街路整備事業、山手線街路事業、外廓線街路新設改良事業など

### ★公営住宅関連事業

大浦市営住宅建設事業、天仁屋第二市営住宅建設事業、まちなか市営住宅建設事業など

**その他の経費** 中では、補助費等で、後期高齢者医療広域連合に係る負担金の影響で大幅増となっています。物件費については、使用料及び賃借料などは削減したものの、市民会館維持補修、公園修繕費、予防接種医薬材料費などにより増になっております。投資及び出資金は、新規経費の公営企業等金融機構設立出資金の発生により、前年に比べて増となっております。

以上が平成20年度一般会計当初予算の概要になります。

今後も引き続き、積極的な歳入の確保、徹底した歳入の見直し・削減を図り、職員一丸となって、市民の視点に立った行財政運営を目指してまいります。

## 特別会計

	平成20年度当初	平成19年度当初	比較(H20-H19)	増減率(%)
国民健康保険特別会計	7,337,574	6,355,560	982,014	15.5
介護保険特別会計	3,280,615	2,989,490	291,125	9.7
公共下水道事業特別会計	1,402,839	1,568,946	-166,107	-10.6
後期高齢者医療特別会計	356,247	—	356,247	—
老人保健特別会計	546,986	4,969,079	-4,422,093	-89.0
第三地区区画整理事業特別会計	446,627	575,675	-129,048	-22.4

## 水道事業会計

	《歳入》			《歳出》		
	平成20年度当初	平成19年度当初	増減率(%)	平成20年度当初	平成19年度当初	増減率(%)
収益的収支	1,595,880	1,567,132	1.8	1,532,543	1,553,139	-1.3
資本的収支	479,803	404,203	18.7	1,201,781	879,539	36.6